

共通テスト受験票が届きました

ようやく共通テスト受験票が届きました。記載内容については、すでに「確認はがき」で確認済みだとは思いますが、改めて内容の確認はきちんとしてください。特に受験科目については、これ以降絶対に変更できません。

気になる受験会場ですが、ほとんどの人が「浜松北高校」です。浜松北は「上履き」が必要です。行ったことのない人、遠方の人は、交通手段の確認をしておきましょう。繰り返し言うておきますが、自家用車での送迎計画は、絶対にやめてください。

さて、受験票の確認と、扱いについては、手元にある(まさか、なくしていませんね)「受験案内」を熟読したうえで行ってください。また、別冊の「受験上の注意」も、端から端まで読みましょう。ここでは簡単なポイントだけ紹介します。

- ① 絶対になくさない(当然ですが)
- ② 写真を2枚貼る。年内に済ませておくといいでしょ。同じ写真を左右に貼ってください。受験票と写真票を受験会場に持っていきます。右の写真票は、最初の試験時間に試験官が回収します。本人確認のためです。
- ③ 下の成績請求票は、大学への出願時に使うものです。これは切り離してかまいませんが、出願時に貼り付け忘れのないようにしましょう。また、それぞれ使い道が決まっています。たまに前期なのに総合用を貼ったり、2次募集チャンスがあったのに、紛失していて出願できなかつたりすることがあるので気を付けてください。共通テスト後に出願校を切り替える際、あわてることのないよう準備しておきましょう。また、「共通テストあり推薦」を受けた人で、すぐに提出しなければならない場合があるようです。確認して提出してください。

上履き(大学会場では不要)

写真

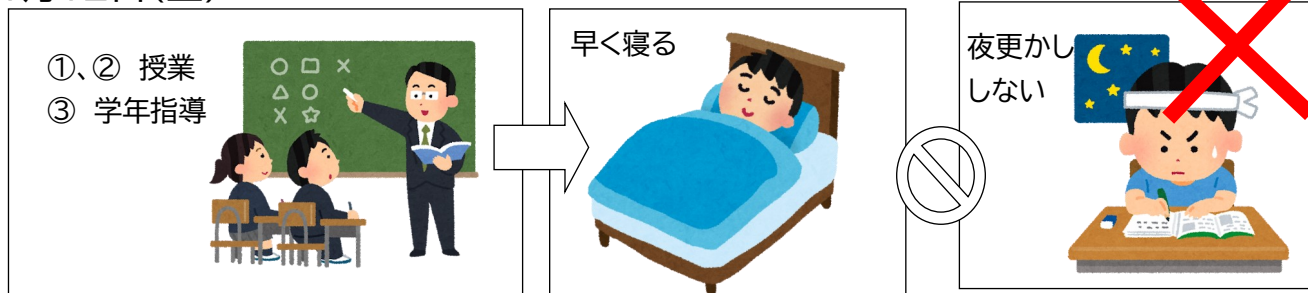
写真

成績請求票

裏面は、共通テスト受験当日前後の流れについてまとめたものです。

大学入試共通テスト受験～自己採点までの流れ

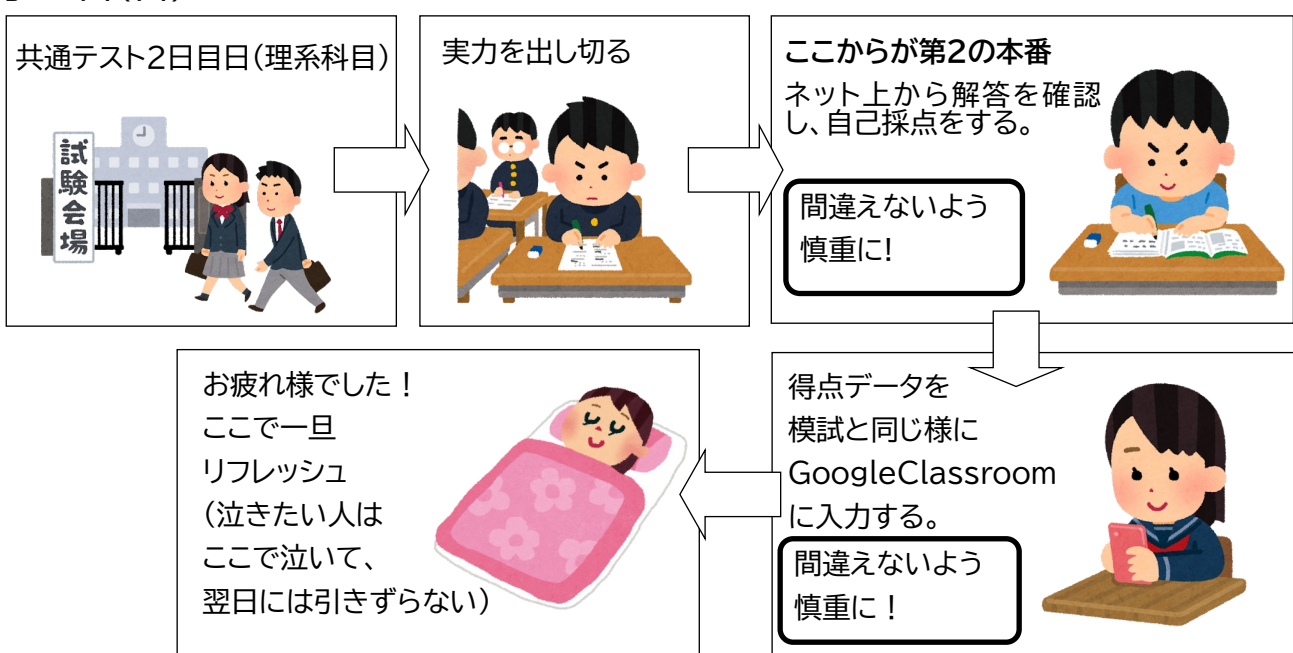
1月12日(金)



1月13日(土)



1月14日(日)



1月15日(月)



これ以降、検討会資料をつくります。週の半ばぐらいに各業者からの情報提供があります。これを受けて、検討会資料を完成させます。

1/20(土)に進路検討会、その後担任との面談等があり、国公立大学の出願先決定(もちろん、同時進行で私立大学受験)となっていきます。